



KineMaster(キネマスター)で  
動画編集しよう



KineMaster

# KineMaster 基本操作

※事前に編集したい動画や写真を用意しておいてください

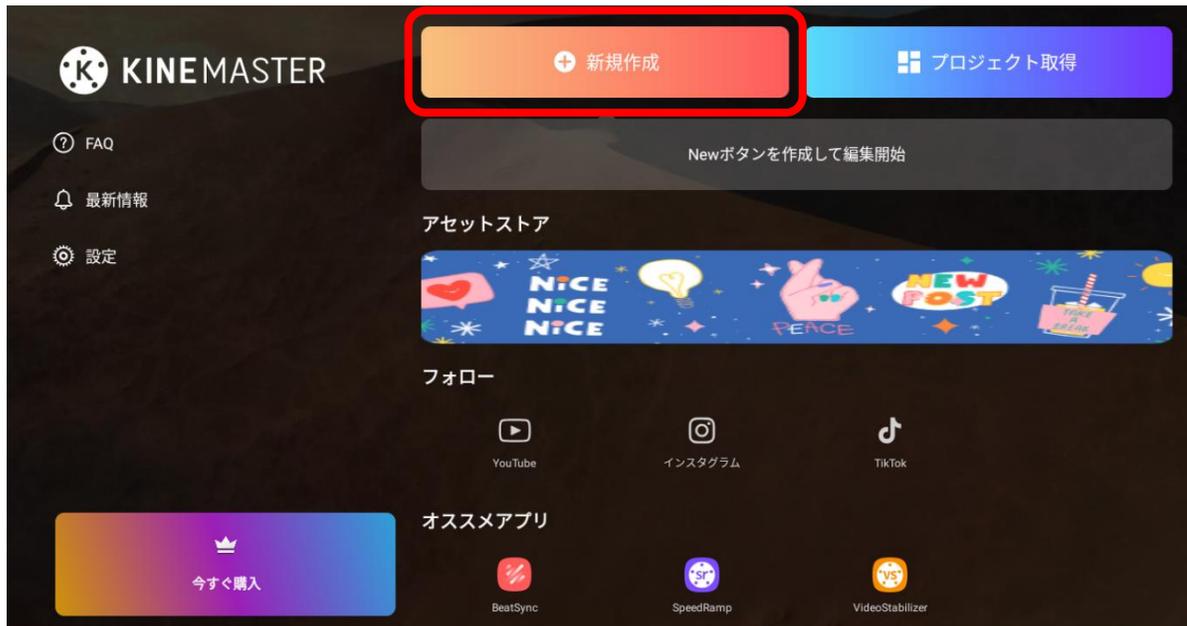
1. アプリを起動して編集する動画・写真を読み込む
2. 画面の説明
3. 動画を編集する  
トリミング（切り取り）・画質調整・動画に効果をつける
4. 画面の切り替え効果をつける
5. テキストを追加する
6. キャプチャークリップを追加する
7. 編集した動画を保存する
8. 保存した動画を確認する

# アプリを起動して編集する動画・写真を読み込む

## ① KineMasterアプリをタップ



## ② + 新規作成をタップ



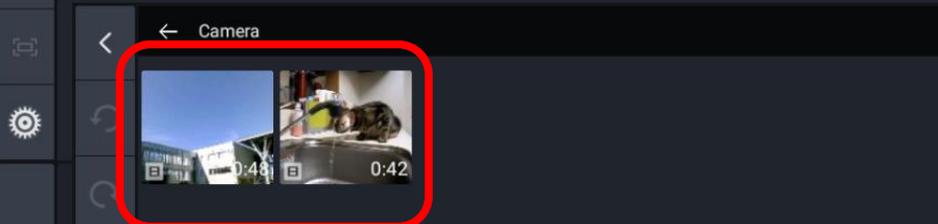
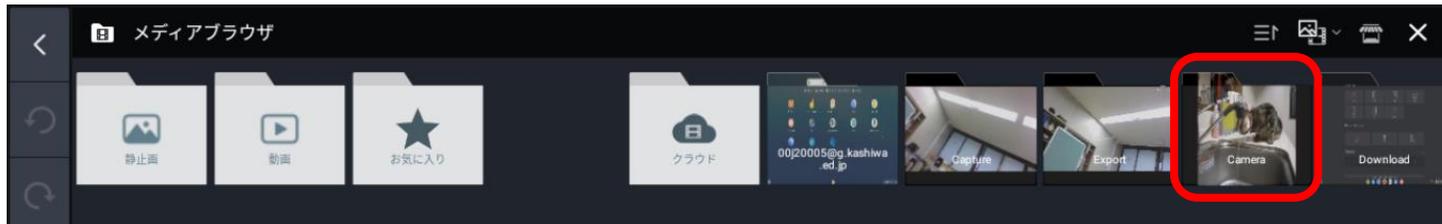
## ③ 設定はそのまま次へをタップ



Chromebookにインストールされている KineMasterアプリは無料版になります。ストアの今すぐ購入、SNSのフォローなどはタップしないでください。また無料版ですので、広告が表示されますが×ボタンで閉じてお使いください。

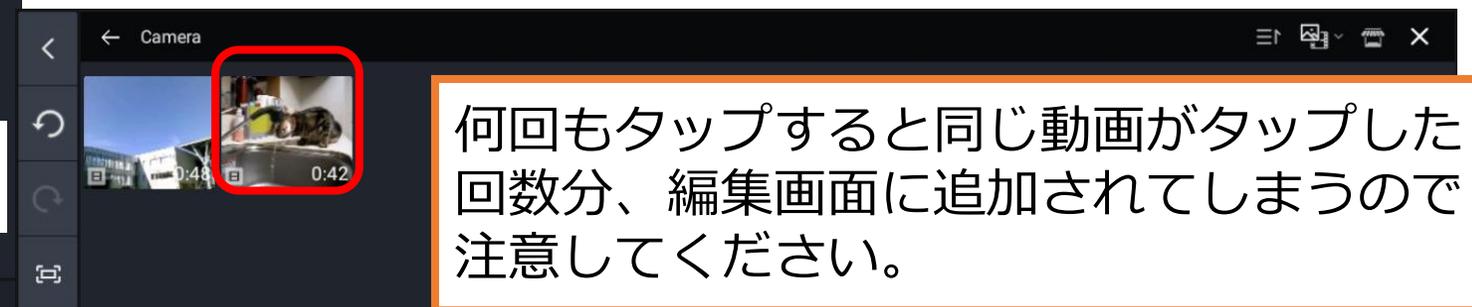
# アプリを起動して編集する動画・写真を読み込む

## ④メディアブラウザのCamera(カメラ)をタップ

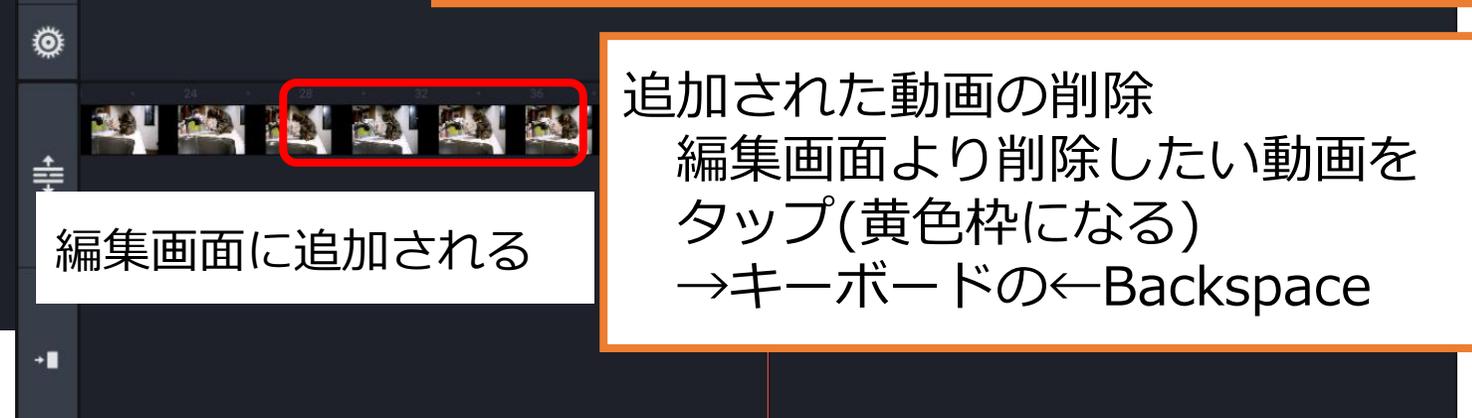


カメラで撮影したファイルが表示される

## ⑤編集したい動画をタップ



何回もタップすると同じ動画がタップした回数分、編集画面に追加されてしまうので注意してください。



編集画面に追加される

追加された動画の削除  
編集画面より削除したい動画を  
タップ(黄色枠になる)  
→キーボードの←Backspace

# 画面の説明

前の画面に戻す

操作を元に戻す

ツール  
メディア  
レイヤー  
オーディオ  
REC

画像取り込み  
編集用ツール  
音楽を挿入  
録音

メディア  
レイヤー  
オーディオ  
REC

再生ボタン

再生ヘッドの位置変更  
編集画面の動画をドラッグ

再生ヘッド（再生されている位置）  
この位置の画像が上にプレビューされる  
位置の線はドラッグしても動きません

00:00:11.155

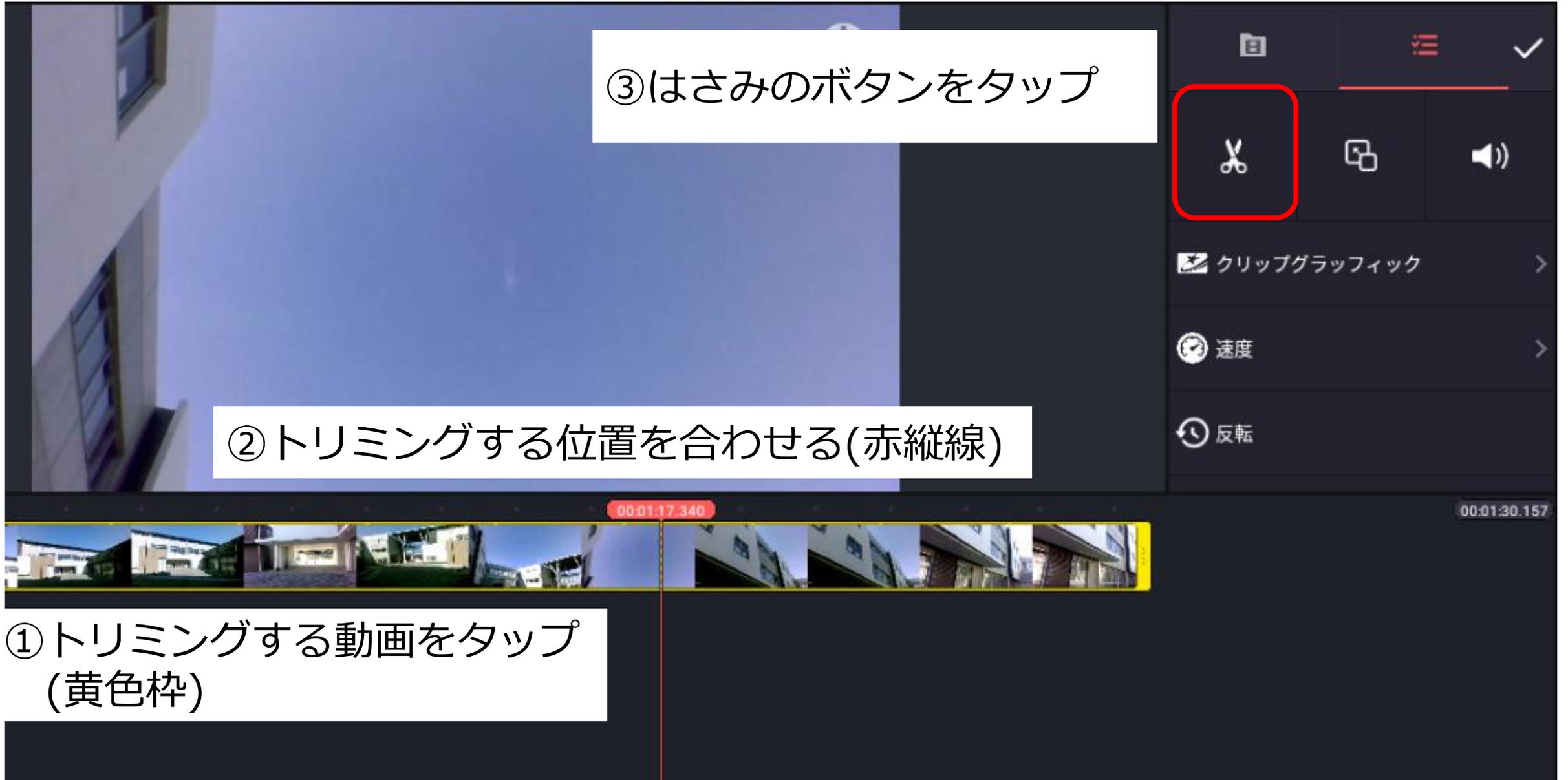
1.30:57

# 動画を編集 トリミング（切り取り）する

③はさみのボタンをタップ

②トリミングする位置を合わせる(赤縦線)

①トリミングする動画をタップ  
(黄色枠)



# 動画を編集 トリミング（切り取り）する

④ トリミング方法を選択

⑤ トリミングできたら☑をタップ

## 【One Point】

1つの動画の途中部分のトリミングは、トリミングしたい先頭箇所と終わりの箇所で分割を入れて、いらぬ間の動画を削除します



< トリム/スプリット



再生ヘッドの左側をトリミング

再生位置より前部分の動画を削除

再生ヘッドの右側をトリミング

再生位置より後部分の動画を削除

再生ヘッドで分割

再生位置で動画を分割

停止フレームをスプリットおよび挿入する

再生位置の画像を切り取り  
その静止画像を挿入する

# 動画を編集する

③完了したら☑をタップ

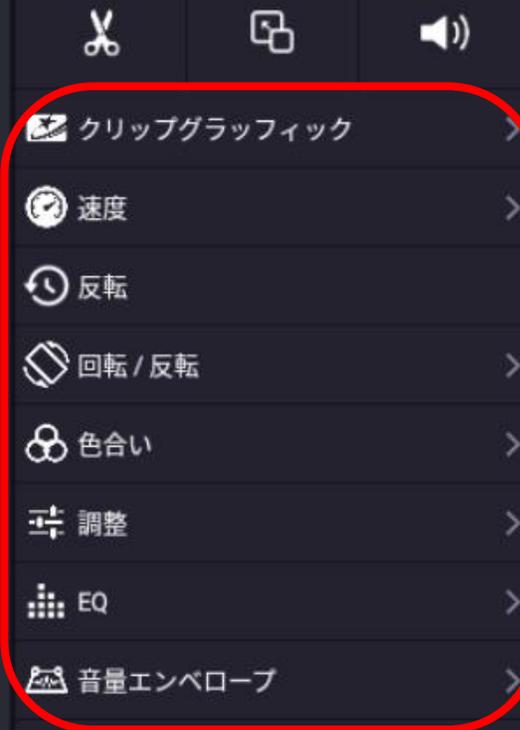
②編集したい内容をタップ

いろいろな編集ができる

## 【One Point】

- ・調整を使うと画像の明るさやコントラストなどの画像調整ができる
- ・左右の反転を使うと逆再生風になる
- ・クリップグラフィックを使うと画像にいろいろな効果をつけることができる

①編集する動画をタップ  
(黄色枠)



# 画面の切り替え効果をつける

The image shows the Kinemaster video editing app interface. The main preview window displays a video of a dog drinking water from a faucet. The bottom of the screen shows a timeline with a red playhead at 00:00:37.968. A red box highlights a '+' icon on the timeline, with a callout box containing the text '① + をタップ'. To the right, a transition effects menu is open, listing various effects such as 'なし', '旅行とアクティビティ', 'テキストトランジション', '感傷的', 'プレゼンテーション', 'パワフル', '多重画面効果', 'おもしろい転換', and '代表場面転換効果'. A red box highlights the entire menu, with a callout box at the top right containing the text '③ 完了したら☑をタップ'. A checkmark icon is visible in the top right corner of the menu area.

③ 完了したら☑をタップ

② つけたい効果の内容をタップ  
いろいろな効果をつけることができる

① + をタップ

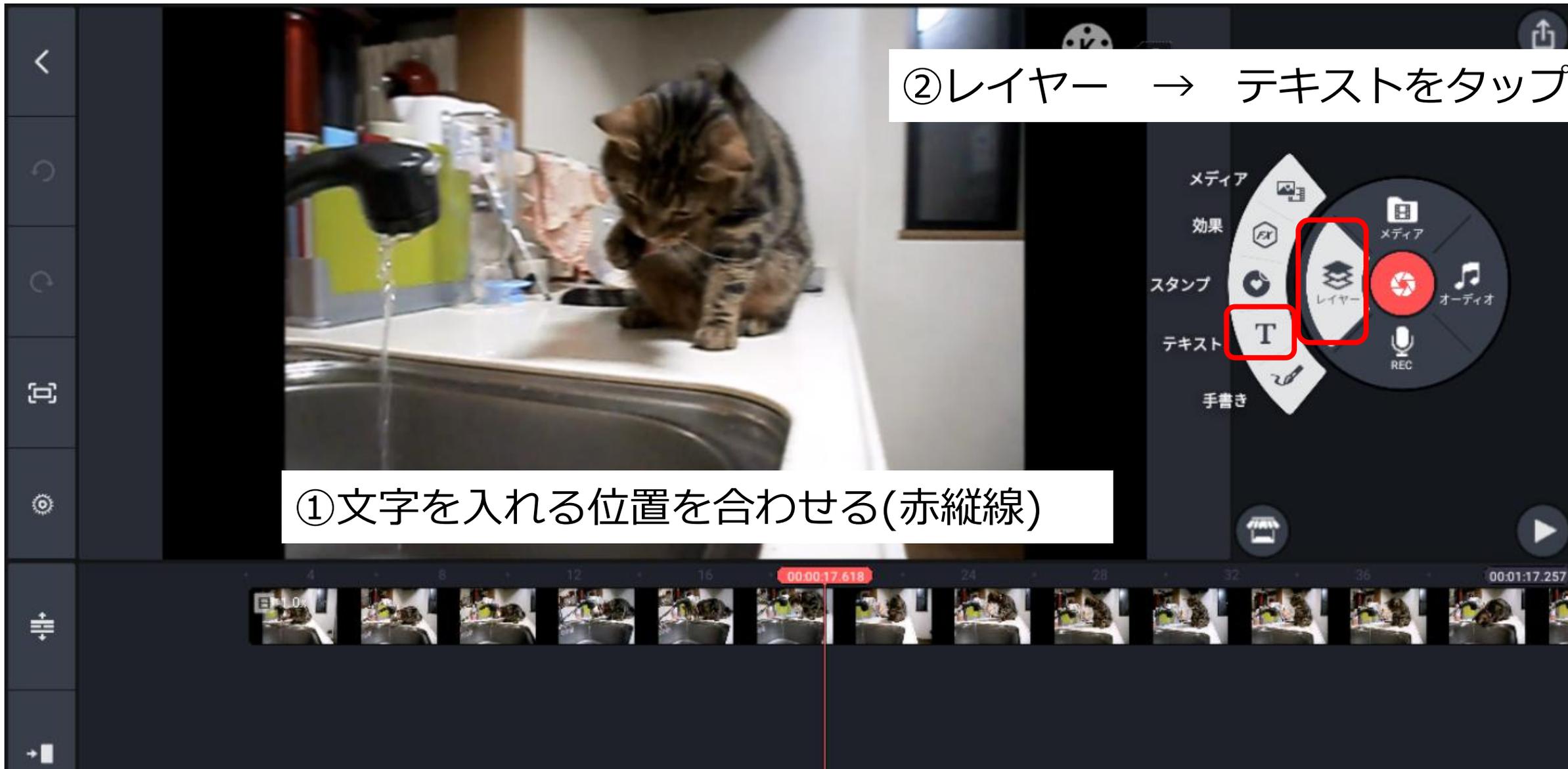
- なし
- 旅行とアクティビティ
- テキストトランジション
- 感傷的
- プレゼンテーション
- パワフル
- 多重画面効果
- おもしろい転換
- 代表場面転換効果

00:00:37.968

00:01:17.257

ここに水を飲む

# テキストを追加する



②レイヤー → テキストをタップ

①文字を入れる位置を合わせる(赤縦線)

# テキストを追加する

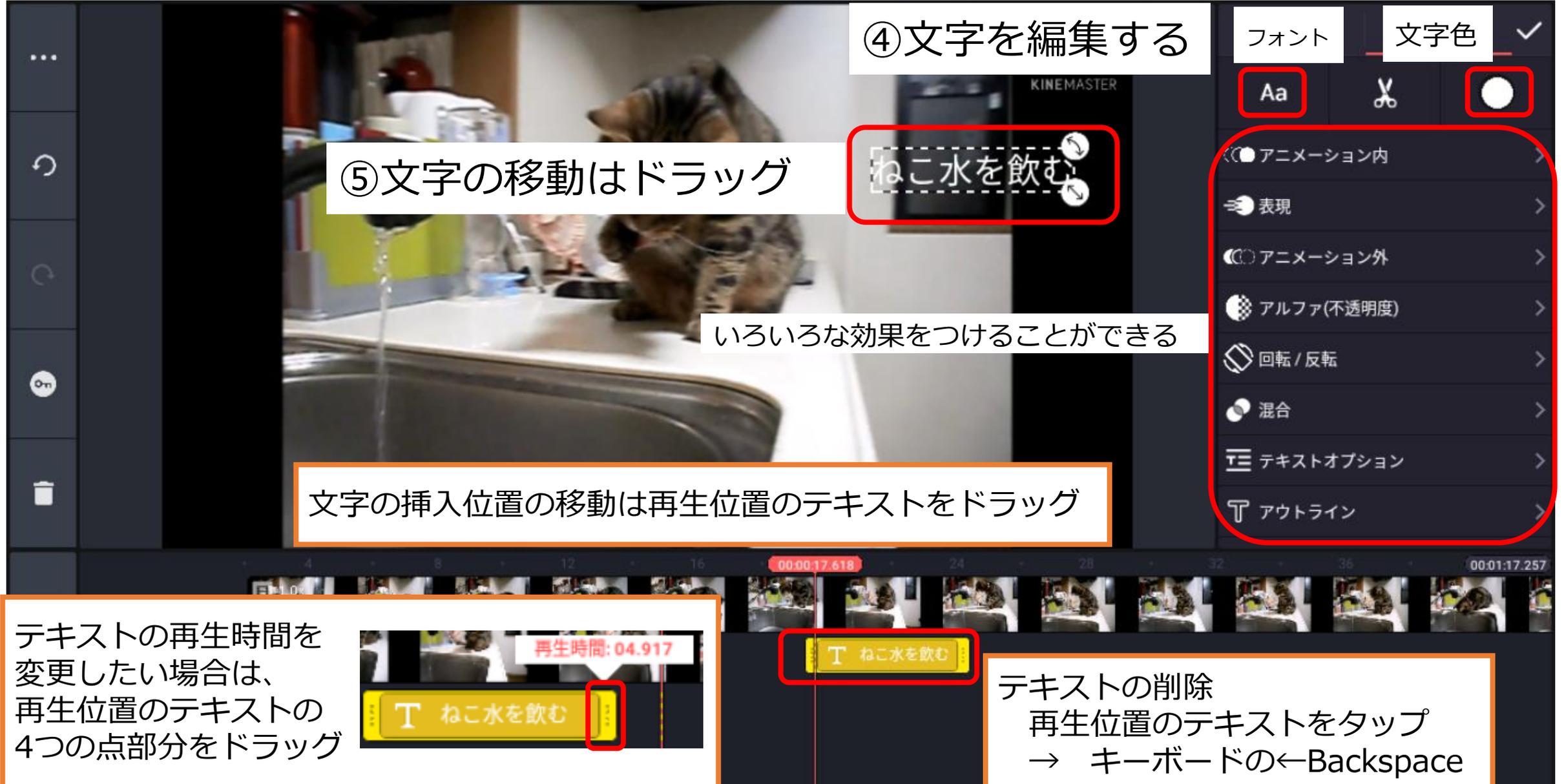
③文字を入力 → 確認をタップ



文字が画像に表示される  
再生位置にもテキストが表示される



# テキストを追加する



④文字を編集する

⑤文字の移動はドラッグ

ねこ水を飲む

いろいろな効果をつけることができる

文字の挿入位置の移動は再生位置のテキストをドラッグ

テキストの再生時間を変更したい場合は、再生位置のテキストの4つの点部分をドラッグ



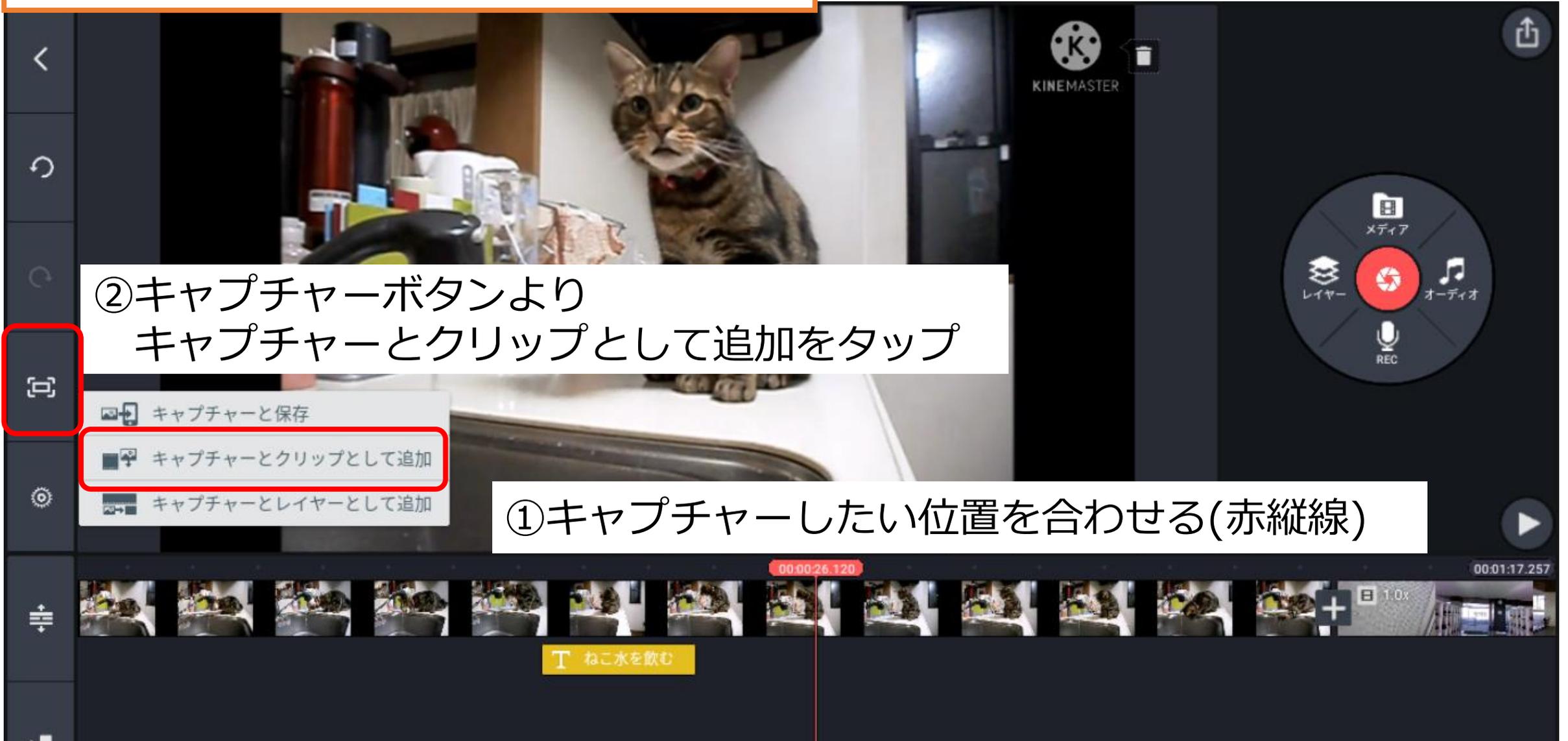
テキストの削除  
再生位置のテキストをタップ  
→ キーボードの←Backspace

# キャプチャークリップを追加する

動画の一部をキャプチャーしてタイトル画面などを作成する

②キャプチャーボタンより  
キャプチャーとクリップとして追加をタップ

①キャプチャーしたい位置を合わせる(赤縦線)



# キャプチャークリップを追加する

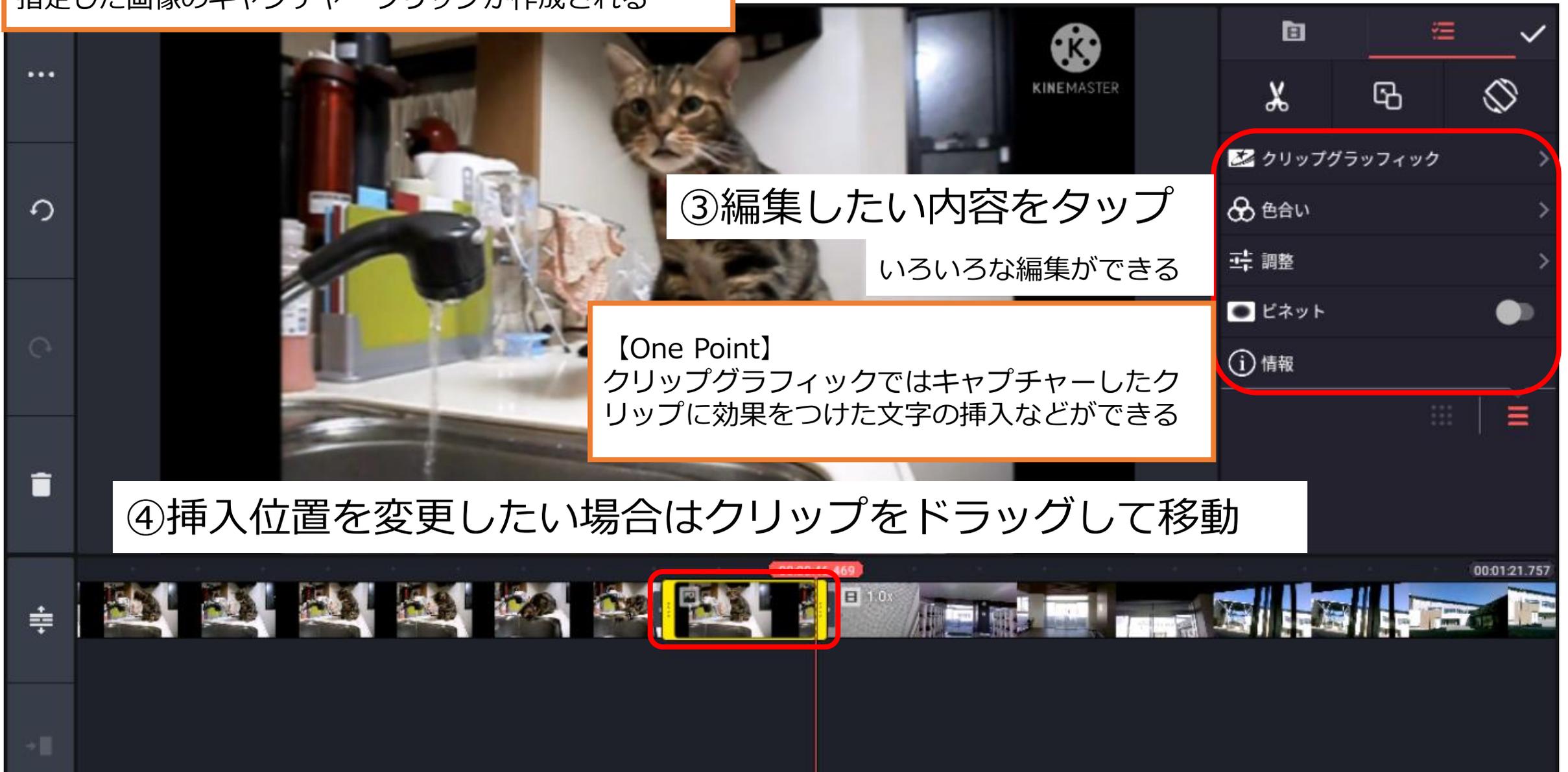
指定した画像のキャプチャークリップが作成される

③編集したい内容をタップ

いろいろな編集ができる

【One Point】  
クリップグラフィックではキャプチャーしたクリップに効果をつけた文字の挿入などができる

④挿入位置を変更したい場合はクリップをドラッグして移動



# 編集した動画を保存する

保存する前には必ず再生して動画を確認しましょう



再生ボタン

# 編集した動画を保存する

保存する前には必ず再生して動画を確認しましょう

動画として保存し共有

解像度	フレーム率
QHD 1440p	
FHD 1080p	30
HD 720p	25 (PAL)
SD 540p	24 (シネマ)

ビットレート: 4.84Mbps  
ビットレートはビデオの解像度と画質に基づいています。

約49 MB  
11.31 GB使用可能

保存

必要に応じて画質を上げたい場合などは設定を変更します

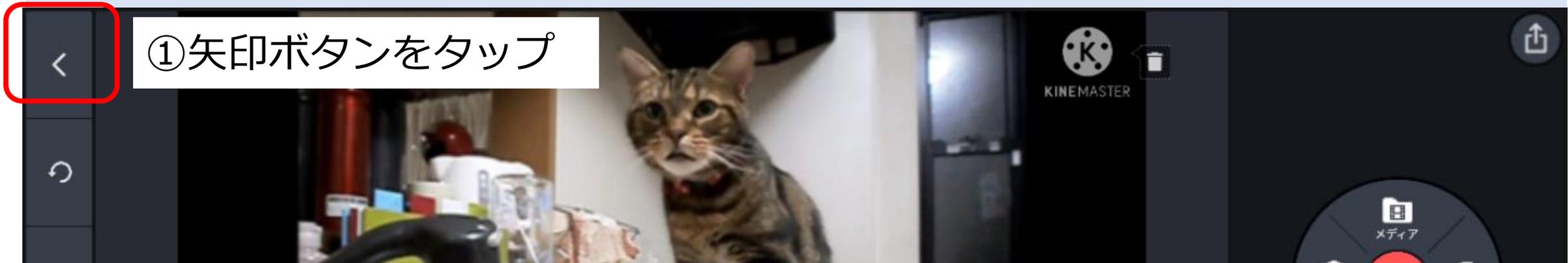
保存中

キャンセル

②保存をタップ

保存中の画面です  
保存中は何もせずそのまま待ちます  
保存が完了すると元の保存画面に戻りますので  
左上の×をタップして編集画面に戻ります

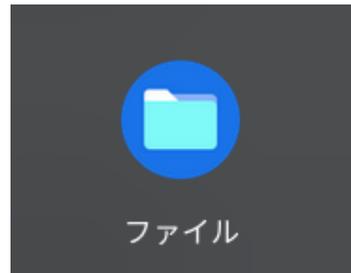
# 終了する



編集の続きをする場合は、マイプロジェクトのファイルをタップしてはじめてください

# 保存した動画を確認する

①アプリ一覧よりファイルをタップ



②動画をタップ



保存されたデータはChromebook本体に保存されますので、マイドライブなどにコピーしておきましょう

保存された動画には無料のアプリを使用しているため、KineMasterのウォーターマークが入ります